

## ちば中学生県議会の今後のあり方検討ワーキンググループ（第5回） 議事要旨

1 日 時 令和6年11月25日（月）午後3時10分～午後3時25分

2 場 所 議会棟5階 議会運営委員会室

3 出席者 構成員 小路正和議員、伊豆倉雄太議員、田中幸太郎議員、川村博章議員、鈴木均議員、秋山陽議員、仲村秀明議員、石川りょう議員、浅野ふみ子議員  
関係課 議会事務局政務調査課 田岡千子副課長、茂木純子議会広報班長  
教育庁学習指導課 大木圭教育課程指導室長、菅根彰宏指導主事  
事務局 島田昌信議事課長、飯嶋茂人議事班長、檜垣沙希主事  
欠席者 なし

### 4 議事概要

#### （1）議事要旨について

座長から第4回WGの議事要旨の確認を行い、了承を得た。

#### （2）報告書（案）について

事務局から報告書案について説明。

##### ア 本ワーキンググループの趣旨

ちば中学生県議会はこれまで10回開催されたが、中学3年生を取り巻く環境が変化してきたことや、全国都道府県議会議長会における決議を踏まえ、令和6年6月に当時の議長から開催方法等について検討指示があり、これを受け本ワーキンググループを設置し、検討を行ってきた。

##### イ 検討経過

令和6年6月に議長から検討の指示があり、7月18日に第1回、8月20日に第2回、9月20日に第3回、10月31日に第4回、11月25日に第5回のワーキンググループを開催した。

##### ウ 検討結果

###### （ア）見直しのポイント

###### ① 県議会・議員の仕事に対する理解促進

本会議における質疑・答弁や、委員会におけるグループ討議、議場や委員会室等の見学などを組み合わせて実施する。

###### ② 議員の主体的な取組

生徒からの質問に対する答弁や意見交換での助言、議会の仕事やしぐみに関する説明などに議員が積極的に関与する。

###### ③ 生徒の主体的な取組

生徒の代表者が質問を行う従来の「模擬議会方式」から、生徒をテーマごとの委員会に分けて議論等を行う「委員会方式」に変更する。

###### ④ 主権者教育の推進

選挙権年齢の18歳以上への引き下げを考慮し、対象を「高校生」とする。

⑤ 学校現場への配慮

議会会期中にこだわらず、学校現場の状況に応じて開催できるよう、開催は「夏休み期間」とし、参加生徒は学校を通して公募し、生徒自らが応募する。

(イ) その他の意見

① 将来的には、議員自ら学校へ直接出向いて意見交換などを行う「出前講座」の実施を検討すべきである。

② 現在の模擬議会方式も十分に価値があると感じているが、県議会や議員の仕事に対する関心を高める上で、貴重な体験となる「議場見学」は、議会が主体となり広く実施を検討すべきである。

③ 議会に対する関心を高め、理解を深めてもらうため、例えば広報委員を選任するなど、引き続き議会広報の充実に努めるべきである。

(ウ) 見直し案

・目的

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、次代を担う若者が議員との直接の対話を通し、県議会や議員の仕事に対する関心を高め、主権者としての政治参加意識の醸成を図るとともに、議員のなり手不足解消に寄与すること

・対象

県内の高等学校に在籍する生徒（30名程度）

（公立・私立に関わらず、学校を通して公募し、生徒自らが応募）

・開催時期

夏休み期間中

・開催内容

① 議場等の見学

議員が生徒を議場や委員会室等に案内し、議会のしくみや議員の仕事等について説明する。

② 本会議の体験

議場の議員席に着席し、生徒を1人ずつ呼名する。

模擬議長選挙を行う。

③ 委員会の体験

生徒はテーマごとに10名程度の委員会に分かれ、委員長を決定する。

設定されたテーマについて、生徒と議員で議論し、委員長報告をまとめる。

議員は各委員会に分かれ、生徒への助言や進行のサポートを行う。

④ 本会議の体験

各委員長がテーマごとの検討結果を報告する。

委員長報告に対する質疑を行い、委員長（必要に応じて議員）が答弁する。

⑤ 記念撮影

議場において生徒全員と、正副議長も参加し記念撮影を行う。

⑥ 意見交換会

各委員会に分かれ、感想や意見等を話し合う。

議員から記念品を贈呈する。

(エ) 見直し案の名称

名称はちば高校生県議会とする。

**(3) 質疑応答**

- ・ 期間が夏休み期間になり生徒自らが応募するとなると、学校はどのように関係してくるのか。  
→ 今後、事務局、教育庁、学事課で実施へ向けた具体的な検討を行うため、次回のWGで詳細をご確認いただきたい。
- ・ 報告書に記載はないが、中学生は市町村議会が実施することがよいという整理でよいか。  
→ 市町村のおよそ8割で模擬議会形式の取組をしているため、そのような整理でよいと思う。

**(4) その他**

- ・ 12月中に議長へ検討結果を報告する。
- ・ 次回は2月議会中に実施予定。